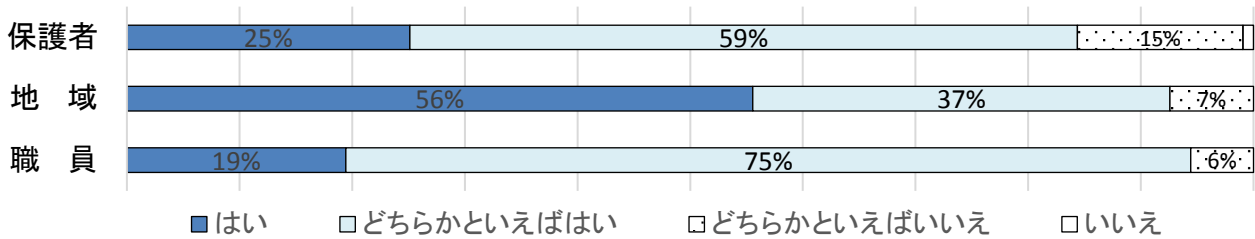


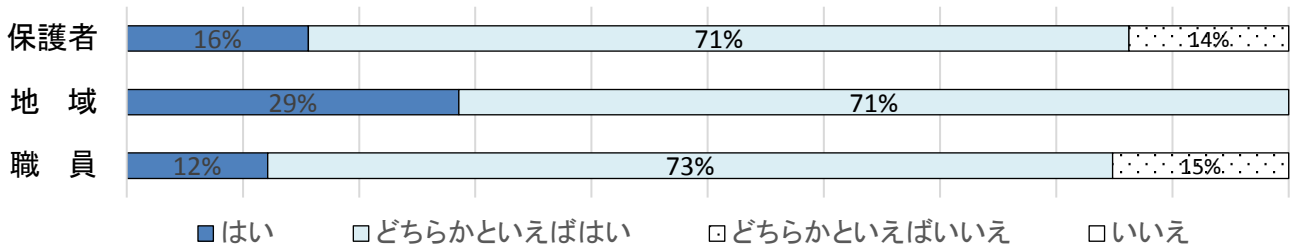
協働型重点目標 進んで挨拶ができる児童の育成  
あたたかい言葉で交流する児童の育成

1 本校の児童たちは、進んで挨拶をしている。



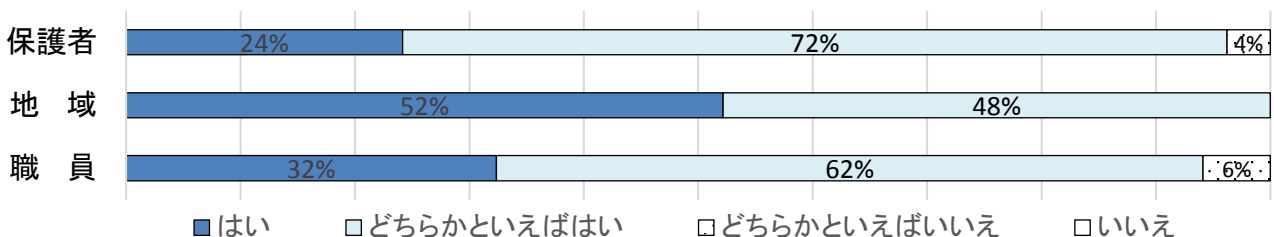
保護者の84%，地域の93%を超える方から肯定的な回答（「はい」または「どちらかといえばはい」）となっています。昨年度と同様に学校で児童の活動に御協力いただいている地域の方からの評価は非常に高くなっています。御家庭での様子を常に見ている保護者の皆様からは「進んで」というところに対して、もう少し達成できればという思いがあるように感じられます。挨拶運動の継続的な取組をしていきたいと思えます。

2 本校の児童たちは、相手の気持ちを考えて会話している。



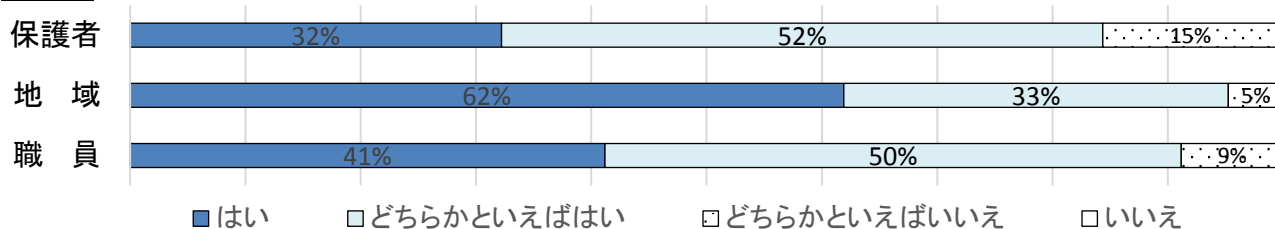
保護者の87%，地域の100%の方から肯定的な回答（「はい」または「どちらかといえばはい」）をいただいております。ただ、「どちらかといえばはい」が三者とも70%以上を占めています。まだまだ、相手の気持ちを考えて会話するためには工夫できると考えます。「道德通信」を活用して家庭での声掛けや、道德の授業をとおして思いやりについて考える活動を今後も続けてまいりたいと考えます。

3 本校の子供たちは、人とのかかわりを大切にし、思いやりの心を持って生活している。



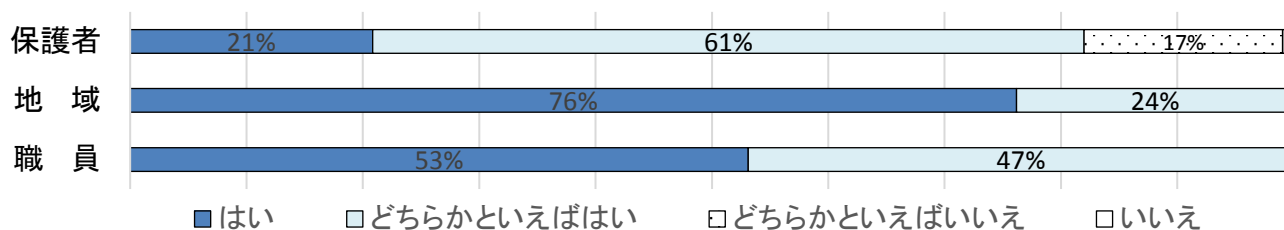
保護者の96%，地域の100%の方から肯定的な回答（「はい」または「どちらかといえばはい」）をいただいております。「どちらかといえばはい」が保護者と職員では6割を超えていますが、学校内で児童同士の関わりを見る中では、まだ改善できる場所があると思えます。児童からの相談やトラブルのもとになるところは、児童同士の言葉のやり取りや接し方にあります。「思いやりを持った言動があれば問題が少なくなる」と考えると、改善の余地があると考えられます。

#### 4 本校の子供たちは、進んで運動に親しみ、安全に心掛けている。



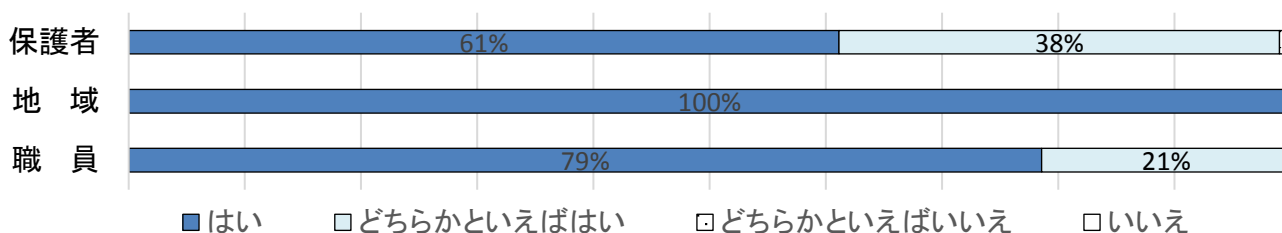
三者ともに8割を超える方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。今年度は仙台市体力運動能力調査で「20mシャトルラン」「反復横跳び」「50m走」「上体起こし」の種目での成果が見られました。課題としては、「握力」や「長座体前屈」があげられています。体育の授業や休み時間の外遊びの取組を工夫し、これからも進んで運動に親しむ児童の育成に努めたいと考えます。

#### 5 本校の子供たちは、進んで学習に取り組み、確かな学力を身に付けようと努力している。



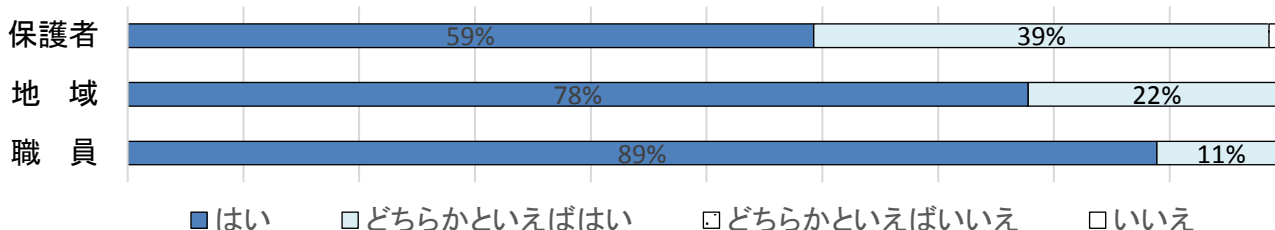
保護者の82%、地域の100%の方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。「どちらかといえばはい」の割合が保護者は61%あります。御家庭でのお子さんの家庭学習の様子から「進んで」に課題があるのかもしれませんが。家庭学習強化週間を長期休み明けに実施しました。御家庭で丸を付けていただいたり、励ましの言葉を掛けていただいたりする中で児童の意識の高まりを感じます。今後も継続していきたいと考えています。

#### 6 学校は、地域と連携を図りながら教育活動を行っている。



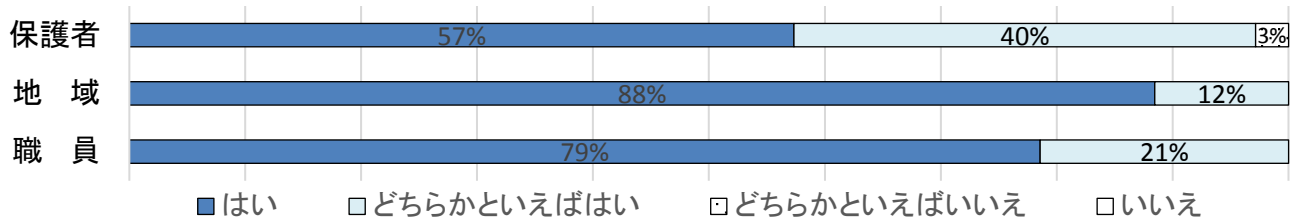
三者ともに9割を超える方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。今年度も各学年の生活科や総合的な学習の時間で、地域や保護者の皆様の御協力をいただきました。特に6年生の地域合同防災授業や地域のお年寄りサークルとの交流、4年生の「翔裕園」との交流、2年生の町探検では多くの御協力をいただきました。また、夏休みと冬休みの「てらこや」の活動では社会福祉協議会の御協力で充実した時間になりました。

#### 7 学校は、教育目標や教育活動について分かりやすく伝えている。



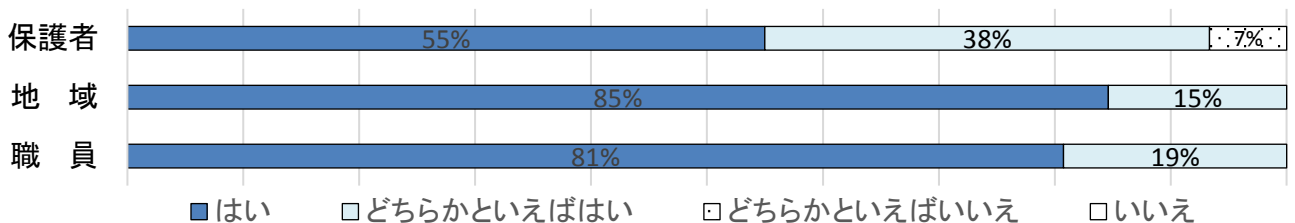
三者ともに9割を超える方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。今年度も学校だより等での教育活動の報告をするともに、ブログの配信を多くすることで、児童の活動の様子や学校での取組がより伝わるように努力してまいりました。今後も積極的に情報を発信し、家庭と地域と手を携えながら協働していきたいと考えます。

## 8 学校は、保護者と連携して子供を育てている。



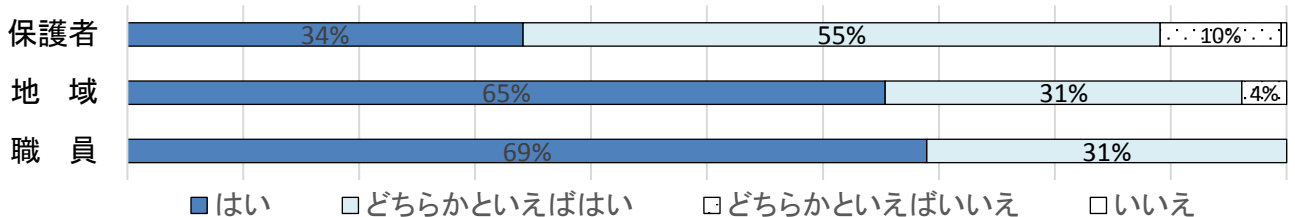
三者ともに9割を超える方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。今年度もプール清掃では保護者の協力を得てプール開きを迎え、夏休み中のプール開放事業でもプール監視補助を円滑に運営していただきました。また、校庭除草作業では、雨天のため実施できませんでしたが、延期した児童の除草作業の際に任意で御協力いただける方がありました。授業参観時の校舎清掃作業にも多くの御協力をいただきました。

## 9 学校は、子供が安全で安心して学ぶことができる環境づくりをしている。



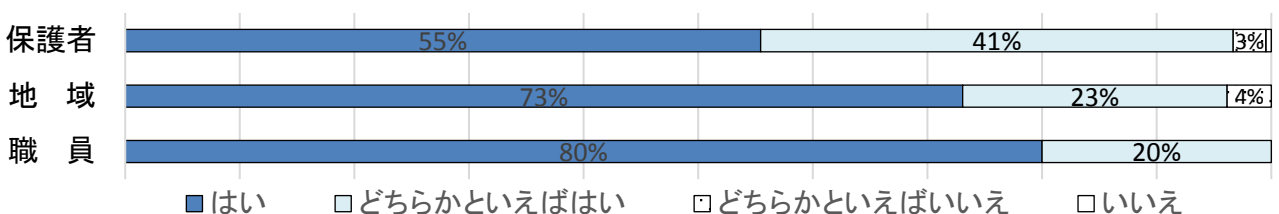
三者ともに9割を超える方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。ただ、保護者の7%が「どちらかといえばいいえ」の回答でした。学校での様子が分からない分不安に感じられるのかもしれませんが、学校が児童にとって安全安心な場所であることは、何事よりも優先されることです。残念ながら事故やけががあった場合は、学校として速やかに御家庭にお知らせしたうえで、適切な対応を心掛けていきます。

## 10 学校の教育目標や目標達成に向けた取り組みについて理解している。



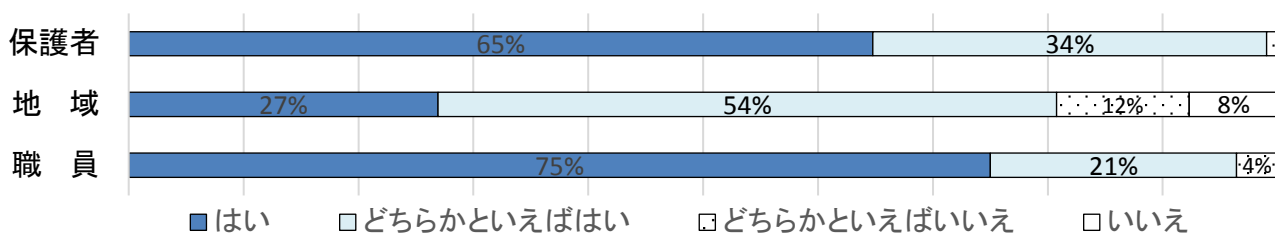
三者ともに9割近い方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。ただ、保護者の方の「どちらかといえばはい」が55%、「どちらかといえばいいえ」が10パーセントありました。教育目標「心豊かでたくましくしなやかに生きる子供の育成」に向けての具体的な取り組みをこれからも学校だよりやブログ等とおして紹介し、より活動に御理解を得られるように努めていきたいと考えております。

## 11 (本校の児童に・ご自分のお子さんに・地域のお子さんに)積極的に挨拶をするよう声掛けしている。



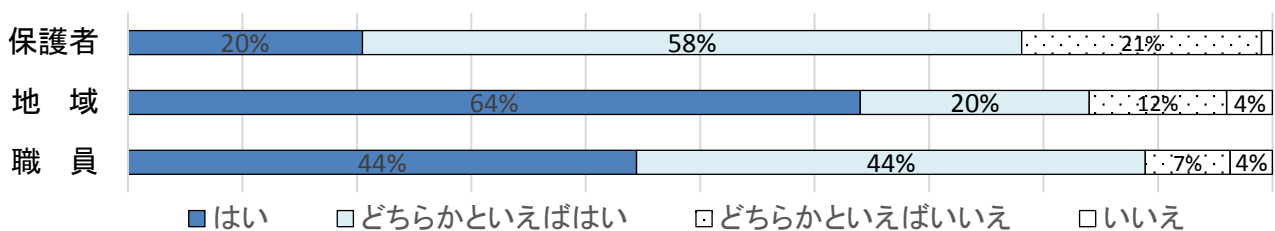
三者ともに9割を超す方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。アンケートの記述欄には、「親(大人)が積極的に挨拶をする姿を見せて、子供の手本となる」「家庭内みんなで進んで挨拶を行っていく」といったコメントが大きくありました。家庭や地域での挨拶を行うことの大切さを伝えていただき、学校においても職員からも率先して挨拶をすることで児童の積極的な行動に結び付けたいと考えております。

12 (本校の児童に・ご自分のお子さんに・地域のお子さんに)  
相手の気持ちを考えて接することの大切さを伝えている。



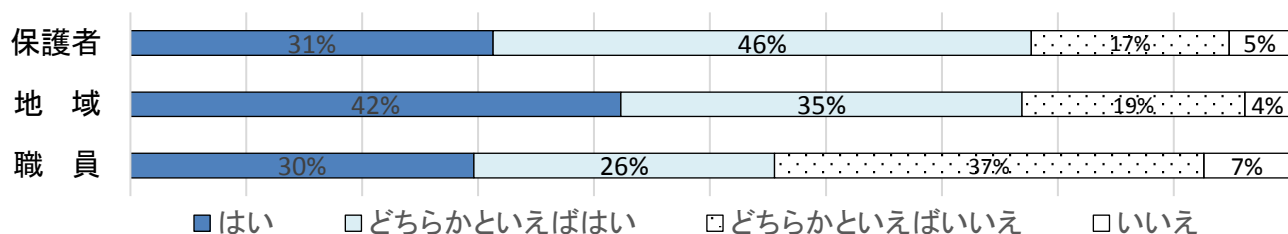
保護者の95%、地域の81%の方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。ただ、地域の方からは20%の否定的な回答(「いいえ」または「どちらかといえばいいえ」)をいただいております。地域の方の記述欄から、直接関わる機会や時間が少ないことが挙げられていました。保護者の記述欄には、「自分が言われて嫌なことは話さないように声掛けしていく」といった内容が多くありました。

13 (本校職員として・保護者として・地域住民として)学校行事  
やPTA行事、ボランティア活動に積極的に参加している。



保護者の78%、地域の84%の方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。ただ、他のアンケート項目に比べると否定的な回答(「いいえ」または「どちらかといえばいいえ」)を多くいただいております。お仕事や御家庭の都合で、学校行事やPTA行事、ボランティア活動への参加が難しいということだと思います。年間行事について早めにお知らせし、計画を立てやすいように工夫してまいりたいと考えます。

14 子供会や地域活動に積極的に参加している。



保護者の77%、地域の77%の方から肯定的な回答(「はい」または「どちらかといえばはい」)をいただいております。職員に関しては、学校での活動から離れてしまうと参加できることが少なくなってしまうと見受けられます。職員も地域での児童の活動の様子を知ることによって、学校での教育活動に生かしていけるよう前向きに関わっていきたく考えます。地域と保護者の結びつきについてもこれからますますの活動の充実を図っていただきたいと思います。